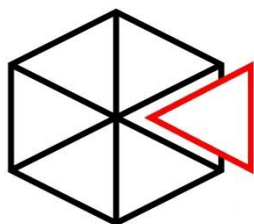


ひとづくり と 地域づくり の デザイナー “ウェルビー・デザイン”

一般社団法人 Wellbe Design

2020 年度 事業報告

Wellbe Design（ウェルビー・デザイン）は、コミュニティ・ソーシャル・ワーカー（C S W）を目指す人と C S Wを育てる機関、C S Wとして実践する人と組織を支援し、地域福祉の底上げを目指す組織です。



目次 index

1. はじめに	- 4 -
お 礼	- 5 -
2. 事業報告	- 6 -
1) コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業	- 6 -
2) 地域福祉人材の育成に関する事業	- 13 -
3) 地域福祉活動の推進に関する事業	- 19 -
4) 研究活動への支援等に関する事業	- 21 -
5) 地域福祉活動等の可視化及び広報活動支援に関する事業	- 23 -
6) 各種団体に対する事務局等の支援に関する事業	- 26 -
7) その他の事業	- 28 -
8) 法人運営事業	- 34 -
3. あしあと	- 35 -
4. 収支決算	- 37 -
5. わたしたちの取り組み	- 39 -
6. 定款	- 40 -
7. 役職員紹介 Staff	- 44 -
8. 事務所在地 Office	- 48 -
9. ご支援（会員登録）のお願い Support	- 45 -

1. はじめに

Wellbe Design の発足から 9 年が経過しました。

2019 年 1 月にわが国ではじめて新型コロナウイルスの感染が認められてからのこの一年、当法人の活動への影響は大きく、政府の持続化給付金等の支援をいただきながら運営を行ってまいりました。

2018 年に発生した北海道胆振東部地震の支援活動は応急仮設住宅を中心としたコミュニティ形成支援が重要な時期であったものの、感染拡大や対策強化により思うような展開が図れませんでした。同様に、地域包括ケアシステムの構築に向けた各種のアドバイザリー活動においても、札幌からの往来や対面での支援活動に制約がかかり、度重なる日程の変更を余儀なくされました。

一方、新型コロナウイルスの影響は、オンライン会議ツールの普及による新たな活動や可能性を生み出し、日本福祉教育・ボランティア学習学会のオンライン大会開催に係る事務局業務を受託することにもつながりました。研修の実施や会議への参加など、これまでは移動などの時間的な問題が発生することが多かった北海道外の事業活動も ICT を活用した円滑な対応が行えました。

中でも、新ひだか町社会福祉協議会からの依頼によって実施した「ひだかでふくし！就職応援プロジェクト in 新ひだか町」では、オンライン会議ツールを用いた就職説明会の企画やディレクションを担い、この事業をととして職員の採用が行われました。

また、例年ご依頼をいただいております名寄市社会福祉協議会第 4 期地域福祉実践計画の評価及び推進に関するアドバイザリー活動のみならず、北海道内外から地域福祉実践（活動）計画の作成に向けた研修やアドバイザリーのお声がけをいただき、地域福祉活動の計画的な推進に向けた支援活動の展開が次年度の中心的活動になることが想定されております。

この度、法人設立 9 期目となる 2020（令和 2）年度（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）の当法人の全事業が完了し、本事業報告書を作成いたしました。昨年度に引き続き、多くの機関や皆様のご協力やご支援をお受けし、各種の事業が実施できたことを心よりお礼申し上げます。

当法人では引き続き地域福祉の推進を担う人や組織への支援と、地域コミュニティや地域包括ケアの推進、福祉教育・ボランティア学習に向けた展開、そして発生から 3 年が経過する平成 30 年 7 月豪雨災害や平成 30 年北海道胆振東部地震の支援活動を継続するため、2021 年度の事業活動並びに法人運営に務めてまいります。

多くの皆様のご協力とご尽力に心より感謝申し上げますとともに、2021 年度も更なるご指導とご厚情ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021 年 4 月吉日

一般社団法人 Wellbe Design

理 事 長 篠 原 辰 二

お 礼

2020 年度の当法人事業においては、多くの皆さまよりご支援・ご協力をいただきました。
心より感謝申し上げますとともに、紙面にてご報告をさせていただきます。

(以下、順不同)

1. 北海道足湯隊の活動に対するご協力

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤードさま
匿名企業さま

2. Omoidori Project の活動に対するご協力

■物品等の協力

厚真町様/厚真社協様（ポータブルストーブ貸出）/穂別図書館様（殺菌機材無償使用）

■作業等への協力

星槎国際高等学校芦別学習センター様/芦別社協様（学生サポート/活動周知）

3. 被災地・被災者支援活動*全体へのご協力

* Omoidori Project、むかわ町復興支援ネットワーク、北海道足湯隊の3事業

■認定 NPO 法人北海道 NPO ファンドさま

北海道いぶり東部地震及び台風 21 号北海道内被災地支援基金
いぶり基金

■社会福祉法人中央共同募金会さま

災害ボランティア・NPO 活動サポート募金

■社会福祉法人北海道共同募金会さま

日本労働組合総連合会北海道連合会・北海道労働者福祉協議会胆振ブロック預託寄付

このほかにも多くのご支援やご協力をいただいておりますが、情報の非開示等のお申し出があった方もいらっしゃると思います。大変失礼とは存じますが、重ねてお礼申し上げます。

2. 事業報告

(以下、敬称略)

1) コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業

契約等に基づき、特定の地域及び組織機関等のコミュニティ形成支援や研究、開発、支援活動を行っています。

① 委嘱等に基づく事業

-01. 札幌市地域福祉社会計画審議会

依頼者 札幌市（保健福祉局）

期 間 2019年04月01日～2022年03月31日

内 容 札幌市が2018年に策定した「札幌市地域福祉社会計画」に係る評価・分析や策定を担う審議会の委員（副会長）に、当法人篠原理事長が委嘱を受け参加
・2021年03月12日 書面会議

参 考 <https://www.city.sapporo.jp/chikifukushi/keikaku/>



-02. 介護予防活動普及展開事業

依頼者 北海道（保健福祉部高齢者支援局）

期 間 2020年05月15日～2021年03月31日

場 所 喜茂別町・余市町・小樽市

内 容 厚生労働省老健局老人保健課が所管する「介護予防活動普及展開事業」について北海道庁からアドバイザーの委嘱を受け、道内各市町村への支援を実施

■喜茂別町へのアドバイザー業務

・2020年09月11日 ・2020年10月22日 ・2021年01月13日
・2021年03月01日

■余市町へのアドバイザー業務

・2020年10月02日 ・2021年02月19日

■小樽市へのアドバイザー業務

・2021年03月02日

参 考 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/yobou/index.html



-03. 札幌市まちセンアドバイザー

依頼者 札幌市役所（市民文化局市民自治推進課）

期 間 2020年06月01日～2021年03月31日

内 容 札幌市内88か所のまちづくりセンターを拠点とした地域のまちづくりを進めるためのアドバイザー派遣事業におけるアドバイザーに就任

参 考 <https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/machisen/top.html>



-04. 民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

期 間 2020 年 06 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

内 容 北海道民生委員児童委員連盟が実施する研修等事業や市町村民児協等の研修に関して、そのあり方を検討し提案する検討委員の委嘱を受け検討会議等へ参画

■検討委員会

- ・2020 年 08 月 12 日 ・2020 年 09 月 24 日 ・2020 年 11 月 16 日
- ・2020 年 12 月 11 日 ・2021 年 03 月 15 日

■人材育成の効果が期待できる取り組みに関するヒアリング

- ・2020 年 10 月 26 日～27 日

■民生委員児童委員研修企画のてびき執筆

- ・2021 年 03 月発行

-05. 誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業アドバイザー業務

依頼者 さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール

札幌市（保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課）

場 所 札幌市及びオンライン開催

内 容 災害が発生した際に障がいのある方が安心して避難できるよう、町内会・自治会等の取り組みを支援する等事業において、外部アドバイザーの委嘱を受け、会議の参加及び研修会における講師を担当する

- ・2020 年 08 月 11 日 第 1 回アドバイザー会議
- ・2020 年 10 月 01 日 第 1 回地域での支え合い研修企画会議
- ・2020 年 10 月 24 日 菊水地区福祉のまち推進センター第 1 回地域での支え合い研修
- ・2020 年 11 月 11 日 第 1 回地域での支え合い研修ふりかえり会議
- ・2021 年 02 月 16 日 第 2 回アドバイザー会議

参 考 <https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/anshinnomati/index.html>



② 委託契約等に基づく事業

-06. 名寄市社協第 4 期地域福祉実践計画推進事業に係るアドバイザー業務

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

場 所 名寄市

内 容 2017 年 04 月に策定した「第 4 期名寄市地域福祉実践計画」を効果的に履行するための、業務推進に関するアドバイザー業務

- ・2020 年 07 月 17 日 ・2020 年 07 月 30 日 ・2021 年 01 月 22 日
- ・2021 年 02 月 08 日

-07.厚真町社協第5期地域福祉実践計画策定支援業務

依頼者 社会福祉法人厚真町社会福祉協議会

期 間 2020年08月01日～2022年03月31日

場 所 厚真町及びオンライン開催

内 容 厚真町の地域福祉の推進と厚真町社会福祉協議会の発展強化を目的とした、「第5期厚真町地域福祉実践計画」の策定に向けた業務の支援を展開

・2020年09月10日 ・2020年10月12日 ・2020年10月23日
・2020年11月26日 ・2020年12月22日 ・2021年01月25日
・2021年02月09日 ・2021年02月25日 ・2021年03月23日

-08. 赤井川村地域包括支援事業アドバイザー業務

依頼者 赤井川村介護保険課

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

場 所 赤井川村

内 容 赤井川村が実施する、包括的支援事業（①地域ケア会議推進事業、②在宅医療・介護連携推進事業、③認知症施策推進事業、④生活支援体制整備事業）に関するアドバイザー業務を展開

・2020年04月22日 ・2020年07月14日 ・2020年09月23日
・2020年11月18日 ・2021年01月21日 ・2021年03月23日

-09. 上砂川町包括的支援事業における各種アドバイザー業務

依頼者 上砂川町地域包括支援センター

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

場 所 上砂川町

内 容 町地域包括支援センターが実施する、①地域ケア会議推進事業、②認知症地域支援ケア向上推進事業に関するアドバイザー業務を展開

・2020年07月28日 ・2020年08月17日 ・2020年08月19日
・2020年09月24日 ・2020年10月20日 ・2021年01月26日
・2021年02月12日 ・2021年02月15日 ・2021年03月15日

-10. 赤井川村地域包括支援センターアドバイザー業務

依頼者 赤井川村地域包括支援センター（医療法人社団白樺会）

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

場 所 赤井川村

内 容 医療法人社団白樺会が運営する、赤井川村地域包括支援センターの各種事業に関するアドバイザー業務を展開

・2020年06月18日 ・2020年08月17日 ・2020年10月22日
・2020年11月18日 ・2020年12月28日 ・2021年01月28日
・2021年02月22日

-11. 仁木町包括的支援事業における各種アドバイザー業務

依頼者 仁木町ほけん課（地域包括支援センター）

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

場 所 仁木町

内 容 町地域包括支援センターが実施する、①地域ケア会議推進事業、②生活支援体制整備事業に関するアドバイザー業務を展開

・2020 年 04 月 21 日 ・2020 年 06 月 15 日 ・2020 年 06 月 24 日
・2020 年 08 月 12 日 ・2020 年 08 月 18 日 ・2020 年 09 月 14 日
・2020 年 10 月 14 日 ・2020 年 12 月 28 日 ・2021 年 01 月 25 日
・2021 年 02 月 16 日 ・2021 年 02 月 22 日 ・2021 年 03 月 22 日

-12. 京極町生活支援体制整備事業に係るアドバイザー業務

依頼者 社会福祉法人京極町社会福祉協議会

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

場 所 京極町

内 容 地域支援事業における多様な生活支援・介護予防サービスの充実と京極町における支え合いの体制づくりに向け、協議体の運営や生活支援コーディネーターに対するアドバイザー業務を展開

・2020 年 07 月 22 日 ・2020 年 07 月 31 日 ・2020 年 10 月 28 日
・2021 年 01 月 27 日

-13. 歌志内市生活支援体制整備事業アドバイザー業務

依頼者 歌志内市保健福祉課

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

場 所 歌志内市

内 容 市地域包括支援センターが実施する、生活支援体制整備事業に関するアドバイザー業務と生活支援コーディネーターに対するスーパービジョンを展開

・2020 年 04 月 27 日 ・2020 年 06 月 29 日 ・2020 年 07 月 27 日
・2020 年 08 月 28 日 ・2020 年 09 月 29 日 ・2020 年 10 月 27 日
・2020 年 12 月 18 日 ・2021 年 01 月 18 日 ・2021 年 02 月 26 日
・2021 年 03 月 26 日

-14. 真狩村生活支援体制整備事業アドバイザー事業

依頼者 真狩村社会福祉協議会

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

場 所 真狩村またはオンライン

内 容 地域支援事業における多様な生活支援・介護予防サービスの充実と真狩村における支え合いの体制づくりに向け、協議体の運営や生活支援コーディネーターに対するアドバイザー業務を展開

- ・2020年06月22日 ・2020年07月13日 ・2020年07月02日
- ・2020年08月31日 ・2020年09月28日 ・2020年10月21日
- ・2020年11月25日 ・2020年12月16日 ・2021年01月20日
- ・2021年02月24日 ・2021年03月08日 ・2021年03月24日

-15. 歌志内市地域ケア会議運営アドバイザー業務

依頼者 歌志内市保健福祉課

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

場 所 歌志内市

内 容 市地域包括支援センターが実施する、地域ケア会議推進事業に関するアドバイザー業務を展開

- ・2020年07月27日 ・2020年08月28日 ・2020年09月29日
- ・2021年01月18日 ・2021年02月26日 ・2021年03月26日

-16. 真狩村地域ケア会議運営アドバイザー事業

依頼者 真狩村住民課

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

場 所 真狩村又はオンライン

内 容 真狩村における地域ケア会議の定着や持続的な会議運営体制の構築を図るためのアドバイザー業務を展開

- ・2020年06月22日 ・2020年07月13日 ・2020年07月20日
- ・2020年08月31日 ・2020年09月28日 ・2020年10月21日
- ・2020年11月25日 ・2020年12月16日 ・2021年01月20日
- ・2021年02月24日 ・2021年03月08日 ・2021年03月24日

-17. 名寄市社協居宅介護支援事業所業務適正化に向けたアドバイザー事業

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

期 間 2020年10月01日～2022年02月28日

場 所 名寄市

内 容 名寄市社会福祉協議会が開設する居宅介護支援事業所の業務について、事業所の運営及び居宅介護支援専門員の実務に関するコンプライアンスの徹底と業務の適正化を目的とした業務の推進に関するアドバイザー業務を展開

- ・2020年10月19日 ・2021年02月08日

③ その他の事業

-18. 岡山県被災者見守り・相談支援事業に係る市町村支援業務

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（岡山県くらし復興サポートセンター）

場 所 岡山県岡山市

内 容 岡山県くらし復興サポートセンターが実施する、被災者見守り・相談支援事業実施センター、被災者生活支援従事者研修に関するアドバイザリー業務を展開

- ・2020年05月29日 ・2020年06月10日～12日 ・2020年07月16日
- ・2020年08月03日～04日 ・2020年08月21日 ・2020年09月14日～15日
- ・2020年10月08日～09日 ・2020年11月13日～14日 ・2020年12月04日
- ・2020年12月06日 ・2020年12月08日 ・2021年01月15日
- ・2021年01月19日 ・2021年02月01日 ・2021年02月03日～05日
- ・2021年03月09日～12日 ・2021年03月17～20日

-19. 災害ボランティアセンター三者連携情報交換会

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

実施日 2020年07月17日

場 所 名寄市

内 容 市職員、青年会議所会員、同法人職員を対象に、名寄市において災害ボランティア活動が必要となった際により効果的な災害ボランティアセンターの活動展開ができるよう民間・行政・社協による情報交換を行うことを目的に開催された交換会において講師を担当

-20. 福祉施設における災害支援プログラム検討会

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（岡山県地域公益活動推進センター）

場 所 岡山県岡山市

内 容 岡山県社会福祉協議会が事務局を担う、岡山県地域公益活動推進センターが主催する同検討会において、コロナ禍における地域住民に対する災害支援のあり方をテーマにした全3回の検討会においてファシリテーターを担う

- ・2020年09月14日 ・2020年12月07日 ・2021年02月02日

-21. 札幌市地域連携促進事業（支援団体登録）

内 容 札幌市で行われている、地域と協力してまちづくり活動を行う団体を紹介・派遣する「地域連携促進事業」において、当法人が支援団体として登録される。

- ・2020年12月23日 研修およびワークショップ
- ・2021年03月29日 今後の事業展開における打ち合わせ

-22. 知多市地域担い手育成事業～ファシリテーション研修～

依頼者 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた

場 所 オンライン開催

内 容 知多市市民生活部市民協働課から事業を受託する同法人からの依頼に基づき、次年度にコミュニティ役員を担う候補者、学生、市民活動団体を対象に、地域づくりを推進するリーダーに必要なファシリテーション力を身に着けることを目的に実施された研修会において研修の企画運営及び当日の講師を担当

- ・2021年02月28日：円滑な地域活動を進めるためのポイント
- ・2021年03月07日：円滑な地域活動を進めるためのポイント②

-23.仁木町社協第 1 期地域福祉実践計画策定に向けた職員研修会

依頼者 社会福祉法人仁木町社会福祉協議会

場 所 仁木町

内 容 第 1 期地域福祉実践計画を 2021 年度中に作成するにあたり、社会福祉協議会の職員を対象にした研修会を実施

- ・ 2020 年 07 月 15 日 第 1 回：社会福祉協議会の性格
- ・ 2020 年 09 月 16 日 第 2 回：社会福祉協議会の事業の進め方
- ・ 2020 年 11 月 20 日 第 3 回：社会福祉協議会の財源と運営
- ・ 2021 年 02 月 17 日 第 4 回：地域福祉実践計画の策定

-24.名寄市社協第 5 期地域福祉実践計画策定に向けた意見交換会

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

実施日 2020 年 10 月 19 日

場 所 名寄市

内 容 名寄市職員、名寄市社会福祉協議会の職員を対象に、第 5 期地域福祉実践計画の策定に向け開催された意見交換会において、「平成 29 年度以降の地域福祉の変遷と次期計画に必要な視点」と題した講演及び「効果的な計画策定に向けて」と題した意見交換において助言を実施

-25.新ひだか町社協第 6 期地域福祉実践計画策定に向けた研修会

依頼者 社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会

実施日 2021 年 02 月 10 日

場 所 新ひだか町

内 容 第 6 期地域福祉実践計画の策定に向け、社協職員・行政職員を対象に行われた研修および意見交換会の場において、「平成 29 年度以降の地域福祉の変遷と次期計画に必要な視点」をテーマとした講話及び、「効果的な計画策定に向けて」をテーマとした意見交換の助言を担当。（新ひだか町社協小地域ネットワーク専門講座）

-26.むかわ町社協第 6 期地域福祉実践計画策定に向けた事前研修

依頼者 社会福祉法人むかわ町社会福祉協議会

実施日 2021 年 02 月 25 日

場 所 むかわ町

内 容 むかわ町社会福祉協議会の役職員、むかわ町役場職員を対象に、第 6 期地域福祉実践計画の策定に向け開催された事前研修において、「地域福祉の変遷と社会福祉協議会」と題した講演を実施

- ・ 2021 年 01 月 28 日 ・ 2021 年 02 月 09 日 ・ 2021 年 03 月 29 日

2) 地域福祉人材の育成に関する事業

地域福祉を展開するソーシャルワーカーをはじめとする福祉専門職及び地域の多様な支援者育成を目指した研修会のマネジメントや講師対応等、専門職に対する福祉教育実践を行っています。

① 委嘱等に基づく事業

-01. 札幌市立大学「ボランティア活動を考える」

依頼者 札幌市立大学

場 所 オンライン

内 容 札幌市立大学デザイン学部及び看護学部の共通教育科目として開講される「ボランティア活動を考える」において、非常勤講師を担う

- ・ 2020 年 05 月 12 日 ボランティアとは何か
- ・ 2020 年 05 月 19 日 ボランティアの価値
- ・ 2020 年 06 月 09 日 ボランティアと心理
- ・ 2020 年 06 月 16 日 ボランティアのあゆみ
- ・ 2020 年 06 月 23 日 災害とボランティア
- ・ 2020 年 06 月 30 日 生活とボランティア
- ・ 2020 年 07 月 07 日 国際社会とボランティア
- ・ 2020 年 07 月 14 日 大学生とボランティア
- ・ 2020 年 07 月 21 日 まちづくりとボランティア
- ・ 2020 年 07 月 28 日 ボランティアの組織化
- ・ 2020 年 08 月 04 日 ボランティア活動の支え手
- ・ 2020 年 08 月 11 日 ボランティアコーディネート
- ・ 2020 年 08 月 18 日 今が旬なボランティア／まとめ

-02. 北海道医療大学看護福祉学部「ソーシャルワーク論Ⅲ」

依頼者 北海道医療大学看護福祉学部

場 所 当別町及びオンライン

内 容 北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科3年生を対象とした「ソーシャルワーク論Ⅲ」において、非常勤講師を担う

- ・ 2020 年 10 月 29 日 オリエンテーション／ネットワーキング①・②
- ・ 2020 年 11 月 05 日 社会資源の活用・調整・開発①・②
- ・ 2020 年 11 月 12 日 ソーシャルアクションによるシステム作り
相談援助のための交渉の技術
- ・ 2020 年 11 月 19 日 災害ソーシャルワーク①・②
- ・ 2020 年 12 月 03 日 災害ソーシャルワーク③・④
- ・ 2020 年 12 月 10 日 災害ソーシャルワーク⑤・⑥

- ・ 2021 年 01 月 07 日 予防的対応とサービス開発
スーパービジョンとコンサルテーション技術
- ・ 2021 年 01 月 14 日 相談援助における ICT の活用と実際

② 委託契約等に基づく事業

-03. 地域福祉活動を担う人材の発掘と育成に関する事業

依頼者 歌志内市保健福祉課
 期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
 場 所 歌志内市
 内 容 歌志内市地域福祉計画に定める「地域活動の人づくり、活動づくり」に係る施策を具現化するために開催する「福祉コミュニケーション講座」において、企画マネジメントと講座当日の講師対応を実施
 ・ 2020 年 07 月 27 日 ・ 2020 年 10 月 27 日 ・ 2021 年 02 月 26 日

-04. 新ひだか町社協地域共生社会創出事業におけるディレクション業務

依頼者 社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会
 期 間 2020 年 07 月 01 日～2020 年 12 月 31 日
 場 所 新ひだか町及びオンライン開催
 内 容 担い手を求めている福祉関係事業者をつなぐ就職応援の仕組みを構築し、福祉専門職の人材確保に向けた事業所の採用活動と、学生や休職中の方の就職活動をサポートすることを目的に実施された「ひだかでふくし！就職応援プロジェクト in 新ひだか町」において、ディレクション業務を担当
 ■オンライン就職説明会
 (A 日程)・2020 年 09 月 01 日(仕事編) ・2020 年 09 月 08 日(くらし編)
 (B 日程)・2020 年 09 月 18 日(仕事編) ・2020 年 09 月 25 日(くらし編)
 ■事業に関する打ち合わせ等
 ・2020 年 06 月 05 日 ・2020 年 06 月 24 日 ・2020 年 07 月 06 日
 ・2020 年 07 月 16 日 ・2020 年 07 月 28 日 ・2020 年 08 月 26 日

③ 協働事業

-05. 一般社団法人日本色彩療法士協会動画教材制作

場 所 札幌市白石区
 実施日 2020 年 04 月 06 日
 内 容 当法人篠原理事長が上級認定講師を務める日本色彩療法士協会(外崎 由香 代表)の研修紹介動画を制作
 参 考 <http://7716.h-colorlab.com/>



-06. 滋賀県災害派遣福祉チーム研修

場 所 滋賀県大津市・米原市

内 容 当法人篠原理事長がディレクターを務める福祉防災サポートオフィス未来（栗原 英文 代表）が滋賀県社会福祉協議会の委託を受けて実施する災害派遣福祉チーム（DWAT）のチーム員養成を目的とした各種研修事業において講師として協力

・2020年07月03日（大津会場） ・2020年07月04日（米原会場）

・2020年11月02日（大津会場） ・2020年11月03日（米原会場）

-07. 愛媛県社会福祉協議会「地域支え合いセンター担い手養成研修」

依頼者 愛媛県社会福祉協議会

実施日 2020年09月01日

場 所 オンライン開催

内 容 当法人篠原理事長が主任研究員を務めるコミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do（栗原 英文 代表）が愛媛県社会福祉協議会の委託を受けて実施とした研修事業において、「これからの支援に向けた記録のとりかた」と題した講義・演習を担当。

参 考 <https://ehimesvc.jp/>



-08. 大阪府災害派遣福祉チーム研修

場 所 オンライン開催

内 容 当法人篠原理事長がディレクターを務める福祉防災サポートオフィス未来（栗原 英文 代表）が大阪府社会福祉協議会の委託を受けて実施する災害派遣福祉チーム（DWAT）のチーム員養成を目的とした各種研修事業において講師として協力

■養成研修 ・2020年11月04日 ・2020年11月30日

■ステップアップ研修 ・2020年12月14日 ・2020年12月23日

■コーディネーター研修 ・2021年01月12日

参 考 <https://www.pref.osaka.lg.jp/chiikifukushi/ddwatto/index.html>



-09. 千葉県災害派遣福祉チーム研修

場 所 オンライン開催

内 容 当法人篠原理事長がディレクターを務める福祉防災サポートオフィス未来（栗原 英文 代表）が千葉県社会福祉協議会の委託を受けて実施する災害派遣福祉チーム（DWAT）のチーム員養成を目的とした各種研修事業において講師として協力

・2021年03月03日

参 考 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenshidou/dwat/chiba-dwat.html>



④ その他の事業

-10.名寄市社会福祉協議会職員研修会

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

実施日 2020 年 07 月 17 日

場 所 名寄市

内 容 第4期地域福祉実践計画推進事業のアドバイザーを務めた同市にて、社会福祉協議会の役員等を対象に「行動マニュアル及び事業継続計画の目的・効果的な運用」をテーマにした研修を担当

-11. 新ひだか町地域防災研修会

依頼者 社会福祉協議会新ひだか町社会福祉協議会

実施日 2020 年 09 月 17 日

場 所 新ひだか町

内 容 社協災害救援本部及び災害ボランティアセンター運営に携わる職員を対象に、災害発生を想定した ICT（情報通信技術）活用と情報セキュリティについて学ぶ研修会において、「災害発生を想定した ICT 活用と情報セキュリティ」と題した講義及び実習を担当。

-12.新ひだか町社会福祉協議会「ジェネラリスト・ソーシャルワーカー養成講座」

依頼者 社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会

場 所 新ひだか町

内 容 町内における福祉サービスの相談、調整等に従事する相談援助職や行政機関にて福祉相談援助業務に従事する者、日高地区社協職員連絡協議会の会員に対し、地域関係者を含め連携した支援ができるよう、支援体制につながるネットワーク構築と基礎的な実践力の習得を目的とし開催された講座において、第1・4・5回の講師を担当。

- ・2020 年 09 月 30 日 非常事態を想定した支援体制づくり

- ・2020 年 12 月 11 日 支援者一人ひとりが孤立しないためのネットワーク構築

- ・2021 年 01 月 15 日 支援者一人ひとりが孤立しないためのスーパービジョン

-13.日本福祉大学社会福祉学部「総合演習（18 回）災害支援とまちづくり」

依頼者 日本福祉大学社会福祉学部

実施日 2020 年 10 月 01 日

場 所 オンライン

内 容 日本福祉大学社会福祉学部 1 年生を対象とした「総合演習（18 回）災害支援とまちづくり」において、講師として「多種多様なふくしの仕事～災害支援とまちづくり～」をテーマに講義を実施

-14. ○○コーディネーターのための～ファシリテーション講座～

依頼者 社会福祉法人知多市社会福祉協議会

実施日 2020 年 10 月 05 日

場 所 愛知県知多市

内 容 市内のボランティア、子育て支援、障がい者支援などのコーディネーターを対象とし、同市の地域共生のデザインとつながりを生み出すひとづくりの在り方を考えることを目的に、生活支援体制整備事業の一環として実施した本講座において、講師を担当。

-15.赤井川村在宅医療介護連携推進研修会

依頼者 赤井川村介護保険課

実施日 2020 年 12 月 09 日

場 所 赤井川村

内 容 地域包括支援アドバイザー業務を担っている同村にて、役場・社協職員、一般住民、医療機関関係者を対象に行われた研修会において、「在宅生活の限界点をあげるための医療分野と介護分野の連携について」をテーマとした講師を担当

-16. 防災セミナー（北海道開発局職員研修）

依頼者 国土交通省北海道開発局、一般社団法人北海道開発技術センター

実施日 2020 年 12 月 15 日

場 所 札幌市北区

内 容 北海道開発局の職員向けの防災知識及び災害時の危機管理対応能力の向上を目的とした防災セミナーにおいて、「被災者の生活再建に向けた多様な民間支援活動～公的支援とボランティア・NPO の連携と課題～」と題したテーマで講師を担当

-17.愛知県知多市福祉教育セミナー

依頼者 社会福祉法人知多市社会福祉協議会

実施日 2020 年 12 月 24 日

場 所 愛知県知多市

内 容 福祉教育に携わる学校関係者・関係団体を対象としたセミナーにおいて、「地域で取り組む福祉教育～「ふくし」って何だろう？～」をテーマに講師を担当

-18.藤女子大学「ワークショップ入門」講座

依頼者 藤女子大学人間生活学部人間生活学科

実施日 2021 年 01 月 29 日

場 所 オンライン

内 容 藤女子大学人間生活学部人間生活学科が開講する「ワークショップ入門」において「“ふくし”を学ぶワークショップ」をテーマに講義及びワークショップを担当

-19.市町村社会福祉協議会事務局長・管理職員会議

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会

実施日 2021 年 02 月 03 日

場 所 岡山県岡山市

内 容 県内の市町村社会福祉協議会事務局長・管理職員を対象に行われた会議において、「『市区村町村社協経営指針』を踏まえた社協運営のあり方検討」と題した検討協議の場において、講師及びファシリテーターを担当

-20.BCP 策定研修会

依頼者 社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会

実施日 2021 年 02 月 04 日

場 所 岡山県倉敷市（オンライン）

内 容 倉敷市社会福祉協議会の職員を対象に、「災害時における事業継続計画（BCP）」について、講師を担当

-21.生活支援コーディネータースキルアップ事業

依頼者 長岡京市東地域包括支援センター

実施日 2021 年 03 月 05 日

場 所 オンライン

内 容 生活支援コーディネーター、きずなコーディネーター、行政担当部局職員を対象とした本事業において、生活支援体制整備事業の展開方法などについて講義を担当

-22.京極町社会福祉協議会職員研修会

依頼者 社会福祉法人京極町社会福祉協議会

実施日 2021 年 03 月 25 日

場 所 京極町

内 容 社会福祉協議会及び行政職員を対象に「オンラインミーティングの実施方法」及び「ファシリテーション」をテーマとした研修を担当

3) 地域福祉活動の推進に関する事業

広く地社会福祉活動の実践や捉え方を普及し、社会に対する地域福祉啓発や地域福祉活動の推進に係る諸活動を行っています。

-01. 市民ボランティア講座「市民ボッチャ交流大会」 【協賛】

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会（坂田 仁 会長）

実施日 2020 年 09 月 26 日

場 所 名寄市

内 容 同法人が開催する第 4 回市民ボランティア講座「市民ボッチャ交流大会」に際し、第 1 位から第 3 位までのチームに対するメダルを協賛

-02. ぼうさいこくたい 2020 ひろしま

依頼者 認定特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

実施日 2020 年 10 月 03 日

場 所 オンライン

内 容 全国災害ボランティア支援団体ネットワークが担当するセッション「コロナ禍での多様な被災者支援主体による連携～支援を届ける×感染リスクを高めない」において、北海道における圏域ネットワークの構築状況を報告

参 考 <https://bosai-kokutai.jp/2020/>



-03. まちづくりワークショップ in やわた

依頼者 八幡コミュニティ、社会福祉法人知多市社会福祉協議会

実施日 2020 年 10 月 04 日

場 所 愛知県知多市

内 容 知多市東部地区の町内会役員、民生委員等を対象とし、まちづくりや見守り活動について、生活支援体制整備事業の一環として開催したワークショップにおいて、講師として講演及びグループワークを担当。

-04. 菊水地区福祉のまち推進センター第 1 回地域での支え合い研修

依頼者 菊水地区福祉のまち推進センター

実施日 2020 年 10 月 24 日（2 部制）

場 所 札幌市白石区

内 容 白石区菊水地区の町内会役員等を対象に、災害時の避難所開設と運営や要配慮者支援の取組について学ぶ研修において、「町内会における要配慮者支援の取り組み」と題した講演を担当。

-05. 災害ボランティア講座（入門編・応用編）

依頼者 社会福祉法人小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センター

場 所 小樽市

- 内 容 災害ボランティアに興味・関心のある市民を対象に、災害ボランティアの内容や災害ボランティアセンターの機能を学ぶ講演及び演習を担当
・2020年11月07日（入門編） ・2020年11月21日（応用編）

-06. 町民自主企画公民館講座

- 依頼者 和寒町教育委員会
実施日 2020年11月22日
場 所 和寒町
内 容 町民を対象とした公民館講座において、「私たちは、冬の災害にどのように備えればいいのか」をテーマとした講演を担当

-07. 新ひだか町ボランティアスクール・新ひだか町福祉教育研修会

- 依頼者 社会福祉協議会新ひだか町社会福祉協議会
実施日 2021年02月11日
場 所 新ひだか町
内 容 町内のボランティア活動や地域の支え合いの活動に携わる方を対象に、災害発生後また日常における地域や人に寄り添い支える支援者の在り方について考える機会として開催された研修会において、「北海道足湯隊の活動レポート」と題した講演を担当。

4) 研究活動への支援等に関する事業

地域福祉実践や人材育成等に係わる様々な調査研究を行うとともに、ご依頼に基づき調査の集計及び分析業務や研究活動の支援を行っています。

① 音声データの文字起こし

・2020年04月14日 150分00秒 N大学

② 委嘱による事業 研究活動への参画

-01. 新たな社会福祉士養成カリキュラムにおける教員研修のあり方に関する調査研究事業

依頼者 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

場 所 東京都港区

内 容 同連盟が「令和2年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金社会福祉推進事業（厚生労働省）」の採択を受け実施する研究事業において、「ICT活用・養成校BCP検討部会」及び「知識アプデ合同研修企画部会」へ参画

■ICT活用・養成校BCP検討部会

- ・2020年12月22日 第1回ICT活用・養成校BCP検討部会
- ・2021年01月15日 第2回ICT活用・養成校BCP検討部会
- ・2021年02月09日 第3回ICT活用・養成校BCP検討部会
- ・2021年03月04日 第4回ICT活用・養成校BCP検討部会

■知識アプデ合同研修企画部会

- ・2020年10月16日 第1回知識アプデ合同研修企画部会
- ・2020年11月17日 第2回知識アプデ合同研修企画部会
- ・2020年12月17日 第3回知識アプデ合同研修企画部会
- ・2021年01月20日 第4回知識アプデ合同研修企画部会
- ・2021年03月04日 第5回知識アプデ合同研修企画部会

■コミュニティにねざしたふくし人材を養成する研修

- ・2021年01月10日 収録
- ・2021年01月29日～31日 ウェビナー配信

参 考 <http://jaswe.jp/research.html>



③ 委託に基づく事業

-02. 市町村民生委員児童委員協議会基本調査

依頼者 北海道民生委員児童委員連盟

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

内 容 北海道内の市町村民生委員児童委員協議会の組織、運営、財務、事業に関する事項を把握

し、今後の民生委員児童委員協議会活動の充実と強化を図ることを目的に、北海道民生委員児童委員連盟がおおむね 3 年に 1 度実施している基本調査において、調査票の集計及び分析、調査報告書の執筆を実施。



参 考 <http://dominjiren.jp/deta.php>

④ 学会活動

-03. 日本福祉教育・ボランティア学習学会

期 間 2019 年 11 月～2021 年 10 月

内 容 上記期間、同学会の特任理事（ネットワーク委員会）として、篠原理事長が参画
・ 2020 年 09 月 06 日 理事会

-04. 日本地域福祉学会

期 間 2020 年 04 月～2021 年 03 月

内 容 上記期間、同学会の地方部会委員として、篠原理事長が参画
・ 2020 年 11 月 21 日 地方部会会議

⑤ その他の事業

-05. 介護予防に関するアンケート調査

依頼者 赤井川村地域包括支援センター

期 間 2020 年 12 月 01 日～2021 年 01 月 17 日

内 容 地域包括支援アドバイザー業務を担う同村にて、村内に在住の 65 歳以上を対象とした、「介護予防に関するアンケート調査」において、調査票の集計及び分析を実施。

-06. 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議

内 容 社会福祉法人中央共同募金会が設置する同会議からの要請を受け、2019 年に発生した台風 15 号及び 19 号の災害ボランティアセンター運営支援者派遣の検証を行うための調査及び分析活動を実施。

・ 2020 年 12 月 06 日 ・ 2021 年 02 月 04 日 ・ 2021 年 02 月 08 日（幹事会）

5) 地域福祉活動等の可視化及び広報活動支援に関する事業

関係する各地域の地域実践をまとめ、広く社会に発信するためのツール開発を行っています。

① 執筆

-01. 「災害派遣福祉チーム員養成テキスト」

依頼者 コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do

内 容 同団体が災害派遣福祉チーム員養成を受託した際に使用する共通テキストを改訂

・2020年10月15日 改訂：Ver.4

・2021年02月06日 改訂：Ver.5

-02. 「月刊福祉（2021年3月号）」

出版社 社会福祉法人全国社会福祉協議会

発売日 2021年03月06日

内 容 書籍内の連載ページ「災害から学ぶ 災害から備える」にて「第10回 災害地の今～平成30年北海道胆振東部地震」を執筆

-03. 「くらし復興サポート通信（第6号）」

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（岡山県くらし復興サポートセンター）

発行日 2021年03月

内 容 同法人が平成30年7月豪雨災害被災者支援のために岡山県から受託する岡山県くらし復興サポートセンターが発行する広報紙へ「くらし」を豊かにする支援に向けて」と題したコラムを執筆

-04. 「民生委員児童委員研修企画のてびき」

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

発行日 2021年03月

内 容 同法人が法定単位民児協等に対して発行する研修企画の手引き（全52頁）を執筆

参 考 <http://dominjiren.jp/deta.php>



-05. 「福祉施設における災害支援プログラムガイドブック Vol.1」

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（岡山県公益活動推進センター）

発行日 2021年03月

内 容 同法人が県内の社会福祉施設を対象として実施した福祉施設における災害支援プログラム検討会の内容を踏まえたガイドブック（全20頁）を執筆

参 考 <https://sasaeai.fukushiokayama.or.jp/>



② 取材協力

-06. 「避難・自宅待機に備える道具&保存食！防災対策アイテム読本」

依頼者 徳間書店

取材日 2020年07月10日、08月06日（発売日2021年09月02日）

内 容 平成30年北海道胆振東部地震での経験などから見た在宅復旧町生活事情や、避難所事情、避難所における不便や困難、避難時の服や靴などについて、取材協力を行う。

参 考 <https://www.tokuma.jp/book/b528502.html>



-07. 「市民活動情報（しみセン）Vol.80」

依頼者 北海道立市民活動促進センター

取材日 2020年09月16日（発行日2020年11月）

内 容 北海道立市民活動促進センターが発行する市民活動情報誌内の特集「北海道胆振東部地震から2年」において、むかわ町復興支援ネットワークの活動について紹介される。

参 考 <http://www.do-shiminkatsudo.jp/center/info/backnumber1.htm>



-08. 「平成30年北海道胆振東部地震記録誌」

依頼者 厚真町・安平町・むかわ町平成30年北海道胆振東部地震記録誌作成委員会

取材日 2020年09月23日（発行日2021年03月）

内 容 平成30年北海道胆振東部地震により甚大な被害を受けた胆振東部3町において、震災の記録と記憶を後世に伝え、災害に強いまちづくりの実現に活かすため、合同で作成された記録誌において、当法人による活動支援について紹介される。

参 考 <https://saas.actibookone.com/content/detail?param=eyJjb250ZW50TnVtIjoxMDA4NDN9&detailFlg=1&pNo=1>



-09. 各種新聞社への取材協力

北海道新聞社 ・2020年08月29日 ・2021年03月04日

③ 啓発ツールの作成

-10. きょうごく健康さ〜くる“Kenkuru。”ロゴマーク制作

依頼者 社会福祉法人京極町社会福祉協議会

実施日 2020年01月26日～2020年02月26日

内 容 同町が生活習慣の改善と健康意識の向上、地域で活躍される町民の健康寿命の延伸を目的に実施している本事業において、広く町民に周知するために作ったロゴマークを作成

参 考 <http://www.town-kyogoku.jp/kurashi/kenkou/kenkuru/>



④ Web サイトの運営管理等

-11. 一般社団法人 Wellbe Design 広報事業 【自主事業】

- 1) ホームページ <http://www.wellbedesign.net>
期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 2012 年度より継続して実施
- 2) facebook 一般社団法人 Wellbe Design
期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 2012 年度より継続して実施
- 3) Instagram wellbedesign
期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 2017 年度より継続して実施
- 4) facebook Nyarube Design
期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 2017 年度より継続して実施

-12. 北海道地域福祉学会ホームページ運営管理 【受託事業】

- 期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 同学会の公式ウェブサイト運営管理を 2012 年度より継続して実施

-13. 特定非営利活動法人いわて G I N G A - N E T ホームページ運営管理 【受託事業】

- 期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 同法人の公式ウェブサイト運営管理を 2012 年度より継続して実施

-14. 北海道社会福祉学会ホームページ運営管理 【受託事業】

- 期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 同学会の公式ウェブサイト運営管理を 2012 年度より継続して実施

-15. 社会福祉法人登別市社会福祉協議会ホームページ制作および運営管理 【受託業務】

- 期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 同法人の公式ウェブサイト運営管理を 2016 年度より継続して実施

-16. 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows ホームページ運営管理

- 期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日
内 容 同法人の公式ウェブサイト運営管理を 2010 年度より継続して実施

6) 各種団体に対する事務局等の支援に関する事業

学会や企業の社会貢献活動を行う任意団体の事務局支援を通し、幅の広い地域福祉の推進を担っています。

-01. 北海道地域福祉学会事務局業務【受託事業】

依頼者 北海道地域福祉学会（忍 正人 会長）

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

内 容 2012 年 06 月 01 日より、学会組織運営管理、各種事業の進捗管理、調査・企画・広報活動等を実施

■役員会等

- ・ 2020 年 04 月 11 日 第 1 回理事会
- ・ 2020 年 06 月 28 日 第 2 回理事会
- ・ 2020 年 08 月 24 日 監事会
- ・ 2020 年 08 月 24 日 定期総会
- ・ 2020 年 09 月 26 日 第 3 回理事会
- ・ 2020 年 10 月 28 日 第 4 回理事会
- ・ 2021 年 01 月 25 日 第 5 回理事会

■研究活動等

- ・ 2020 年 08 月 24 日 第 1 回定例研究会
- ・ 2020 年 12 月 20 日 全道研究大会
- ・ 2021 年 03 月 15 日 第 2 回定例研究会

■委員会等

- ・ 2020 年 10 月 19 日 第 2 回地域福祉優秀実践賞選考委員会
- ・ 2020 年 10 月 20 日 研究活動委員会
- ・ 2021 年 01 月 19 日 研究活動委員会

■広報活動等

- ・ 2020 年 07 月 31 日 学会ニュースNo.56 発行
- ・ 2020 年 11 月 15 日 学会ニュースNo.57 発行
- ・ 2021 年 02 月 02 日 学会ニュースNo.58 発行

■北海道地域福祉研究第 24 巻の発行

参 考 <https://hacd.jp/>



-02. 日本社会福祉学会北海道地域ブロック事務業務【受託事業】

依頼者 日本社会福祉学会北海道地域ブロック

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

内 容 2013 年 04 月 01 日より、学会HP管理業務、北海道社会福祉学会ニュースの発送業務等を実施

参 考 <https://hssw.jp/>



-03. 子どもアイデアコンテストの企画協力に関する業務【受託事業】

内 容 本田技研工業株式会社の社会貢献活動として実施されている「子どもアイデアコンテスト」に関する企画協力について、2018 年度より村川 雅弘氏（甲南女子大学教授）等のプロジェクトチームと協働した事業運営を実施

- ・ 2020 年 04 月 29 日 ・ 2020 年 10 月 14 日 ・ 2021 年 02 月 11 日
- ・ 2021 年 02 月 23 日 ・ 2021 年 02 月 27 日 ・ 2021 年 03 月 02 日
- ・ 2020 年 12 月 12 日 第 18 回子どもアイデアコンテスト最終審査会

参 考 <https://www.honda.co.jp/philanthropy/ideacontest/>



-04. Web 博物館（コラボミュージアム City）の企画協力に関する業務【受託事業】

内 容 株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェアの社会貢献活動として実施されている「Web 博物館コラボミュージアム City」と「コラボミュージアム City 作品づくりコンテスト」に関する企画協力について、2018 年度より村川雅弘氏（甲南女子大学教授）等のプロジェクトチームと協働した事業運営を実施

参 考 <https://www.cm-city.org/>



-05. 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows 事務局支援業務

依頼者 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows（北原 三津代 理事長）

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日

場 所 札幌市厚別区、千歳市

内 容 2012 年 06 月 01 日より、同法人の事務局業務及び千歳市市民評価会議のアドバイザー対応を実施

■千歳市市民評価会議

- ・ 2020 年 06 月 16 日 ・ 2020 年 06 月 18 日 ・ 2020 年 06 月 23 日
- ・ 2020 年 06 月 25 日 ・ 2020 年 06 月 30 日 ・ 2020 年 07 月 02 日
- ・ 2020 年 07 月 07 日 ・ 2021 年 02 月 18 日

参 考 https://www.city.chitose.lg.jp/docs/98-75826-179-943.html?cat=%2F94%2F98%2F98_179%2F98_179_943%2F



-06. 日本福祉教育・ボランティア学習学会第 26 回大会事務局業務【受託事業】

場 所 札幌市厚別区

内 容 大会実行委員会の事務局及びオンライン配信業務を担当

期 間 2020 年 06 月 15 日～2020 年 12 月 31 日

■打ち合わせ等

- ・ 2020 年 06 月 07 日 ・ 2020 年 06 月 10 日 ・ 2020 年 06 月 15 日
- ・ 2020 年 06 月 17 日 ・ 2020 年 06 月 26 日 ・ 2020 年 10 月 07 日
- ・ 2020 年 10 月 12 日 ・ 2020 年 11 月 18 日

■大会運営

- ・ 2020 年 11 月 28 日～29 日 第 26 回オンライン大会

参 考 <https://jaass-online.jp/>



7) その他の事業

災害被災者・被災地への支援活動や各種研修会への参加、各種団体とのネットワークの構築活動などを行っています。

① 災害発生時における被災者・被災地支援活動

-01. 災害ボランティアセンター運営支援事業（支援者派遣）

依頼者 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）

内 容 中央共同募金会が設置する「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」からの要請を受け、令和2年7月豪雨災害における熊本県八代市災害ボランティアセンターの運営支援活動を展開

・2020年09月02日～07日まで6日間

-02. 平成30年7月豪雨災害被災地支援事業

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（岡山県くらし復興サポートセンター）

場 所 岡山県岡山市

内 容 岡山県くらし復興サポートセンターが実施する、被災者見守り・相談支援事業実施センター、被災者生活支援従事者研修に関するアドバイザー業務を展開

・2020年05月29日 ・2020年06月10日～12日 ・2020年07月16日
・2020年08月03日～04日 ・2020年08月21日 ・2020年09月14日～15日
・2020年10月08日～09日 ・2020年11月13日～14日 ・2020年12月04日
・2020年12月06日 ・2020年12月08日 ・2021年01月15日
・2021年01月19日 ・2021年02月01日 ・2021年02月03日～05日
・2021年03月09日～12日 ・2021年03月17～20日

参 考 <https://kurashi.fukushikayama.or.jp/>



-03. 平成30年北海道胆振東部地震被災者支援事業

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日

内 容 2018年09月06日に発生した、北海道胆振東部地震の被害により影響を受けた住民へ対する支援活動に関し、下記の支援活動を展開

①情報発信事業（情報提供媒体の運営管理） 【自主事業】

1) 北海道災害・情報共有グループページの運営管理

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日（継続）

内 容 北海道内の被災地支援活動及び防災活動に関する情報を Facebook を用いて発信

※当法人が実施する上記の情報発信事業に対し、2019年度よりサイボウズ株式会社が行う災害支援プログラムとの連携を継続

参 考 <https://saigai.cybozu.co.jp/>

災害支援
サイボウズ

②むかわ町復興支援ネットワーク会議への参画 【自主事業】

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日（継続）

場 所 むかわ町（鶴川・穂別）

内 容 むかわ町役場、むかわ町社会福祉協議会と当法人において、被災者の生活実態把握と継続した支援活動の展開を目指した「むかわ町復興支援ネットワーク」を2019年04月に発足。当法人は町内全戸訪問活動及び訪問で明らかとなった住宅課題を抱える被災者への支援を担う。

実 績

1) ネットワーク会議

- ・2020年07月06日 ・2020年08月05日 ・2020年08月16日
- ・2020年10月15日 ・2021年01月08日 ・2021年02月18日
- ・2021年03月22日

2) 報告書

2019年03月からの支援活動について、北海道共同募金会からの支援を受け、「むかわ町復興支援ネットワーク活動の記録」を発行

協 力 本事業に対し、以下の機関より活動資金の提供を受ける

- ・赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」（ボラサポ・北海道） 1,990,000円
- ・認定NPO法人北海道NPOファンド北海道「いぶり基金」1,000,000円

③北海道足湯隊の結成及び活動運営に関する取り組み 【自主事業】

期 間 2020年04月01日～2021年03月31日（継続）

場 所 安平町、むかわ町、苫小牧市

内 容 足湯ボランティアを通じ心身ケアや新たなコミュニティの場づくりを行う支援活動を展開。当法人は北海道足湯隊の結成及び活動運営に関する事務局を担い、各団体の活動のサポート及び支援活動を展開

1) 足湯ミーティング等

- ・2020年04月23日 ・2020年07月21日 ・2020年09月17日

2) 足湯活動等

- ・2020年08月23日 苫小牧市（植苗地区足湯サロン検証会）
- ・2020年09月06日 安平町（法養寺でのサロン）
- ・2020年09月16日 むかわ町（仮設入居者への訪問）
- ・2020年10月10日 むかわ町（穂別ふれあい健康センターでのお話会）
- ・2020年10月21日 むかわ町（大原仮設談話室でのお茶会）

3) 足湯講習会等

- ・2020年07月26日 19名

4) 加盟団体との連携等

- ・2020年09月09日 ・2020年10月08日

5) これまでの実績

- ・活動者延べ7名（累計462名）
- ・支援対象者延べ23名（累計891名）

6) その他の活動

- ・2020 年 11 月 12 日 北の国災害サポートチーム主催のオンライン研修会(テーマ:被災者に対する心身のケア)において足湯隊の活動について紹介
- ・2021 年 2 月 11 日 新ひだか町社会福祉協議会主催の災害ボランティア研修会(テーマ:地域と人に寄り添う支援活動)において足湯隊の活動について紹介

協 力 本事業に対し、以下の機関より活動資材の提供を受ける。

- ・認定 NPO 法人北海道 NPO ファンド北海道「いぶり基金」300,000 円
- ・社会福祉法人北海道共同募金会(日本労働組合総連合会北海道連合会・北海道労働者福祉協議会胆振ブロック)の預託寄付 563,200 円を受け、その一部で活動を行いました。
- ・認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード
- ・その他匿名企業さま



④Omoidori Project (被災した住民の思い出の品(写真等)の洗浄・修繕) 【自主事業】

期 間 2020 年 04 月 01 日～2021 年 03 月 31 日(継続)

場 所 厚真町

内 容 厚真町災害ボランティアセンターとの協働により、倒壊世帯で雨ざらしになったアルバム・写真等の思い出の品を洗浄及びデジタル修復等を行い、被災者の思い出を消滅させない取り組みを実施

協 力 本事業に対し、以下の機関より活動資材の提供を受ける。

- ・認定 NPO 法人北海道 NPO ファンド北海道いぶり東部地震及び台風 21 号
- 北海道内被災地支援基金 300,000 円



⑧胆振 3 町の民生委員児童委員協議会への支援

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

場 所 厚真町

内 容 胆振 3 町の民生委員児童委員、主任児童委員、事務局職員を対象に、被災住民への支援活動のヒアリングを実施

- ・2020 年 09 月 30 日 3 町の協議会会長を対象にしたヒアリング

② 平時における被災者・被災地支援活動の構築に関する活動

-04. 「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」への協力

依頼者 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援 P)

- ・2020 年 04 月 01 日～2021 年 02 月 08 日 台風 15 号・19 号災害に係る検証活動
- ・2020 年 09 月 03 日～07 日 八代市災害 VC 運営支援(再掲)

参 考 <https://shienp.net/>



-05. 「北の国災害サポートチーム」への参加と運営協力

実施日 2020年04月01日～2021年03月31日

内 容 北海道胆振東部地震の支援活動を機に、北海道内における被災地支援活動と平時における防災活動に向けた三者（行政・社協・NPO）連携の仕組み構築を目的とした組織を2019年10月に発足。当法人も参画し、篠原理事長が同団体の代表を務める。

①幹事会（同団体運営団体との会議）

・2020年04月16日	・2020年05月14日	・2020年06月18日
・2020年07月15日	・2020年08月06日	・2020年09月16日
・2020年10月22日	・2020年11月20日	・2020年12月18日
・2021年01月18日	・2021年02月15日	・2021年03月22日

②幹事団体等との打ち合わせ

・2020年04月14日	・2020年04月16日	・2020年04月24日
・2020年04月28日	・2020年05月08日	・2020年05月12日
・2020年05月29日	・2020年06月03日	・2020年06月16日
・2020年06月26日	・2020年07月01日	・2020年07月02日
・2020年07月10日	・2020年08月24日	・2020年09月29日
・2020年11月05日	・2020年11月09日	・2020年12月03日
・2020年12月07日	・2020年12月15日	・2021年01月14日
・2021年02月12日	・2021年02月18日	・2021年02月24日
・2021年03月03日	・2021年03月09日	・2021年03月11日
・2021年03月31日		

③北の国会議（平成30年北海道胆振東部地震の情報共有会議）

・2020年04月23日	・2020年05月28日	・2020年06月25日
・2020年07月30日	・2020年08月27日	・2020年09月24日
・2020年10月29日	・2020年11月26日	・2020年12月22日
・2021年01月28日	・2021年02月25日	・2021年03月25日

④全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）との定期ミーティング

・2020年04月23日	・2020年05月25日	・2020年06月08日
・2020年07月08日	・2020年08月05日	・2020年09月09日
・2020年10月14日	・2020年11月11日	・2020年12月09日
・2021年01月06日	・2021年02月10日	・2021年03月03日

⑤北海道庁及び北海道社会福祉協議会との連携会議等

・2020年04月13日	・2020年04月14日	・2020年07月01日
・2020年08月27日	・2020年09月30日	・2020年12月21日
・2021年01月29日	・2021年03月04日	

⑥全道フォーラムの開催

・2021年03月14日 開催当日

- ・ 2021 年 03 月 16 日 ふりかえり会

⑦オンライン研修会の開催

- ・ 2020 年 10 月 07 日 会議支援に関する研修
- ・ 2020 年 11 月 12 日 ケア支援に関する研修
- ・ 2020 年 12 月 16 日 技術系支援に関する研修

⑧重点支援地域の活動

- ・ 2020 年 11 月 24 日 釧路地区意見交換会
- ・ 2020 年 12 月 08 日 有珠山（伊達）地区意見交換会

⑨災害ボランティア組織連携会議への参画（主催：北海道社会福祉協議会）

- ・ 2020 年 10 月 16 日 十勝
- ・ 2021 年 03 月 12 日 石狩・宗谷・胆振（オンライン）
- ・ 2021 年 03 月 17 日 渡島・留萌・釧路（オンライン）
- ・ 2021 年 03 月 19 日 桧山・後志・日高（オンライン）

⑩厚真町災害ボランティアセンターふりかえり会議

- ・ 2020 年 11 月 20 日 ・ 2021 年 01 月 25 日 ・ 2021 年 02 月 17 日
- ・ 2021 年 03 月 16 日

⑪その他

- ・ 2020 年 06 月 29 日 コーディネーション研修（主催：JVOAD）
- ・ 2020 年 11 月 17 日 休眠預金活用 3 県打ち合わせ（主催：JVOAD）
- ・ 2021 年 01 月 20 日 休眠シンボルマーク利用説明（主催：JANPIA）
- ・ 2021 年 02 月 08 日 新型コロナウイルス関連事業説明（主催：JVOAD）
- ・ 2021 年 02 月 12 日 災害コーディネーション意見交換（主催：JVOAD）

③ 他団体との協働・ネットワークの構築に関する活動

-06. 「B-camp-Lab（防災キャンプ研究所）」との協働

同団体（高村 秀史 代表）は当法人において防災キャンプデザイナーとして協働の取り組みを展開。

- ・ 2020 年 08 月 22 日 中日サバイバルキャンプ学生ボランティアレクチャー（名古屋市）
- ・ 2020 年 10 月 31 日 中日サバイバルキャンプ（愛知県豊橋市）
<https://chunichi-survival.com/>
- ・ 2020 年 11 月 28 日～29 日 FieldStyle Seaside Market/愛知 Sky Expo
<http://field-style.jp/>
- ・ 2021 年 01 月 キャンプ de 学ぼうさい！ケーブルテレビ出演（愛知県豊田市）
<https://www.youtube.com/watch?v=DyFEqjse3lk>
- ・ 2021 年 03 月 13 日～14 日 キャンプ de 学ぼうさい！（愛知県豊田市）

-07. 「一般社団法人日本色彩療法士協会」との協働

同団体（外崎 由香 代表）では当法人篠原理事長が上級認定講師を務めており、各種事業において協働の取り組みを展開

- ・ 2020 年 04 月 06 日 研修動画制作

-08. 「コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do」との協働

同団体（栞原 英文 代表）では当法人篠原理事長が主任研究員を務めており、各種事業において協働の取り組みを展開

■ミーティング等

- ・ 2020 年 05 月 28 日 ・ 2020 年 05 月 31 日 ・ 2020 年 06 月 05 日
- ・ 2020 年 08 月 24 日 ・ 2020 年 09 月 21 日 ・ 2020 年 12 月 24 日
- ・ 2020 年 10 月 30 日 ・ 2020 年 11 月 08 日 ・ 2021 年 01 月 11 日

■災害派遣福祉チーム養成テキストの執筆・改訂

- ・ 2020 年 10 月 15 日 改訂：Ver. 4
- ・ 2021 年 02 月 06 日 改訂：Ver. 5

■各種研修等の講師対応

- ・ 2020 年 07 月 03 日 滋賀県災害派遣福祉チーム研修
- ・ 2020 年 07 月 04 日 滋賀県災害派遣福祉チーム研修
- ・ 2020 年 09 月 01 日 愛媛県地域支え合いセンター第 2 回担い手育成研修
- ・ 2020 年 11 月 02 日 滋賀県災害派遣福祉チーム研修
- ・ 2020 年 11 月 03 日 滋賀県災害派遣福祉チーム研修
- ・ 2020 年 11 月 04 日 大阪府災害派遣福祉チーム研修【養成研修】
- ・ 2020 年 11 月 30 日 大阪府災害派遣福祉チーム研修【養成研修】
- ・ 2020 年 12 月 14 日 大阪府災害派遣福祉チーム研修【ステップアップ研修】
- ・ 2020 年 12 月 23 日 大阪府災害派遣福祉チーム研修【ステップアップ研修】
- ・ 2021 年 01 月 12 日 大阪府災害派遣福祉チーム研修【コーディネーター研修】
- ・ 2021 年 03 月 03 日 千葉県災害派遣福祉チーム研修

■その他

- ・ 2020 年 10 月 13 日 令和 2 年 7 月豪雨支援活動報告会
- ・ 2021 年 03 月 26 日 災害派遣福祉チーム活動リーダー育成のための意見交換会
- ・ 2021 年 03 月 29 日 重層的支援体制整備事業に関する学習会
- ・ 2020 年 07 月 11 日 第 1 回オンライン情報交換会「みんなのフィールド」

-09. 「後志老人福祉施設協議会」との協働

後志老人福祉施設協議会が主催する「感染症対策研修会」において、オンライン配信機材の貸出及び配信業務を実施

- ・ 2020 年 09 月 18 日 ・ 2020 年 10 月 02 日

8) 法人運営事業

当法人の運営に必要な活動などを行っています。

-01. 年次総会

・ 2020 年 06 月 01 日

-02. 理事会

・ 2020 年 04 月 07 日

-03. スタッフミーティング

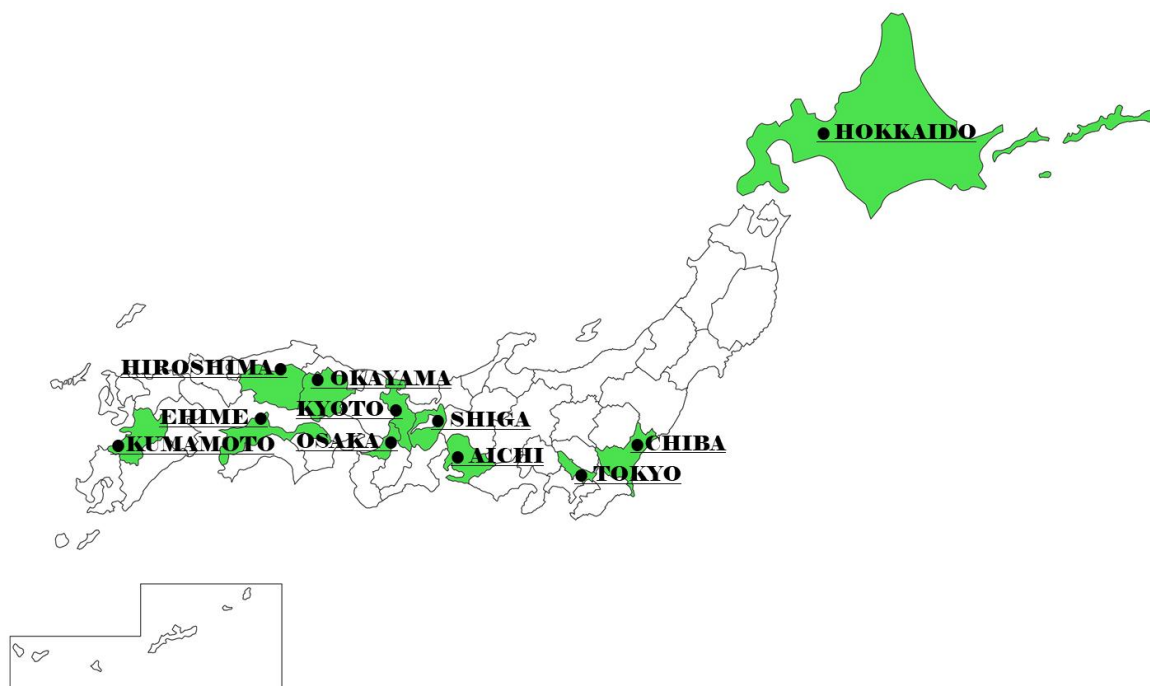
・ 2020 年 04 月 15 日 ・ 2020 年 05 月 15 日 ・ 2020 年 06 月 15 日
・ 2020 年 07 月 16 日 ・ 2020 年 08 月 07 日 ・ 2020 年 09 月 10 日
・ 2020 年 10 月 14 日 ・ 2020 年 11 月 16 日 ・ 2021 年 01 月 13 日
・ 2021 年 02 月 16 日 ・ 2021 年 03 月 16 日

-04. 会計・税理事務

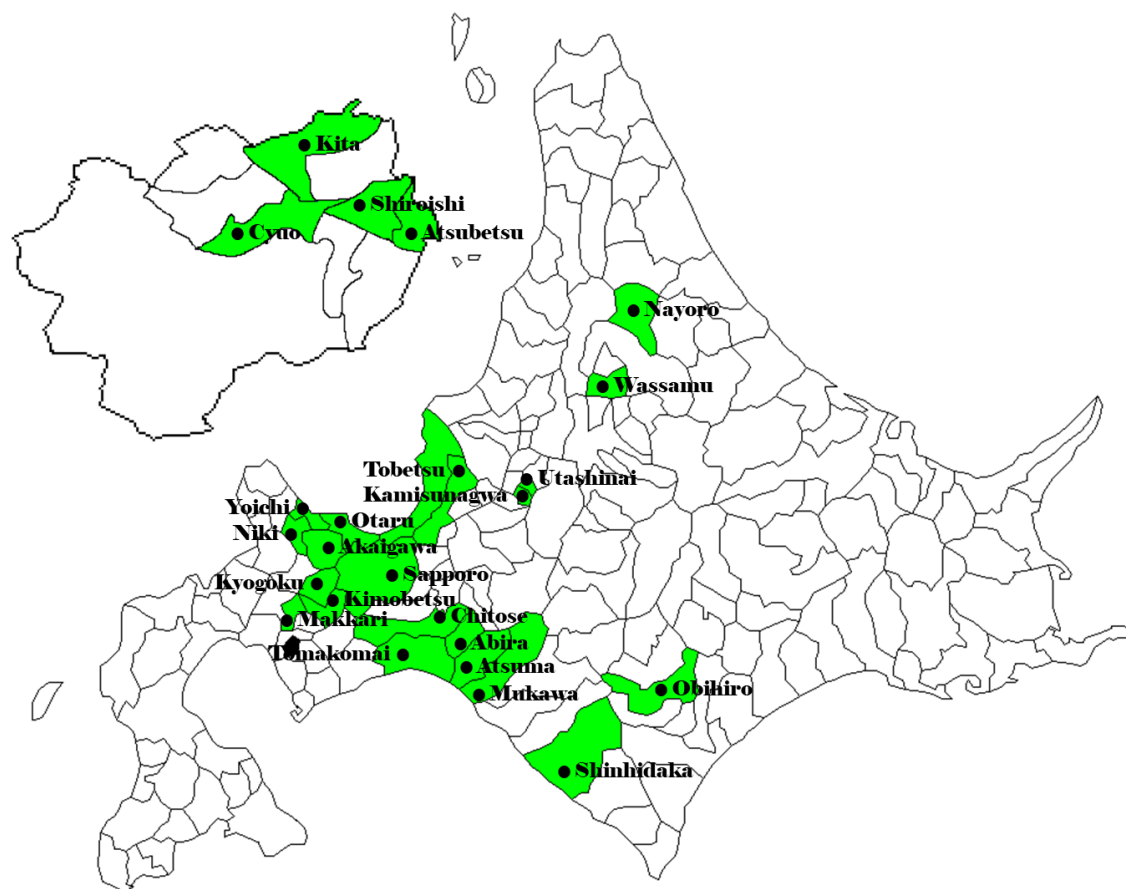
・ あすか税理士事務所に対する顧問契約の締結
指導等 2020 年 06 月 17 日 ・ 2020 年 07 月 08 日 ・ 2020 年 11 月 16 日

3. あしあと

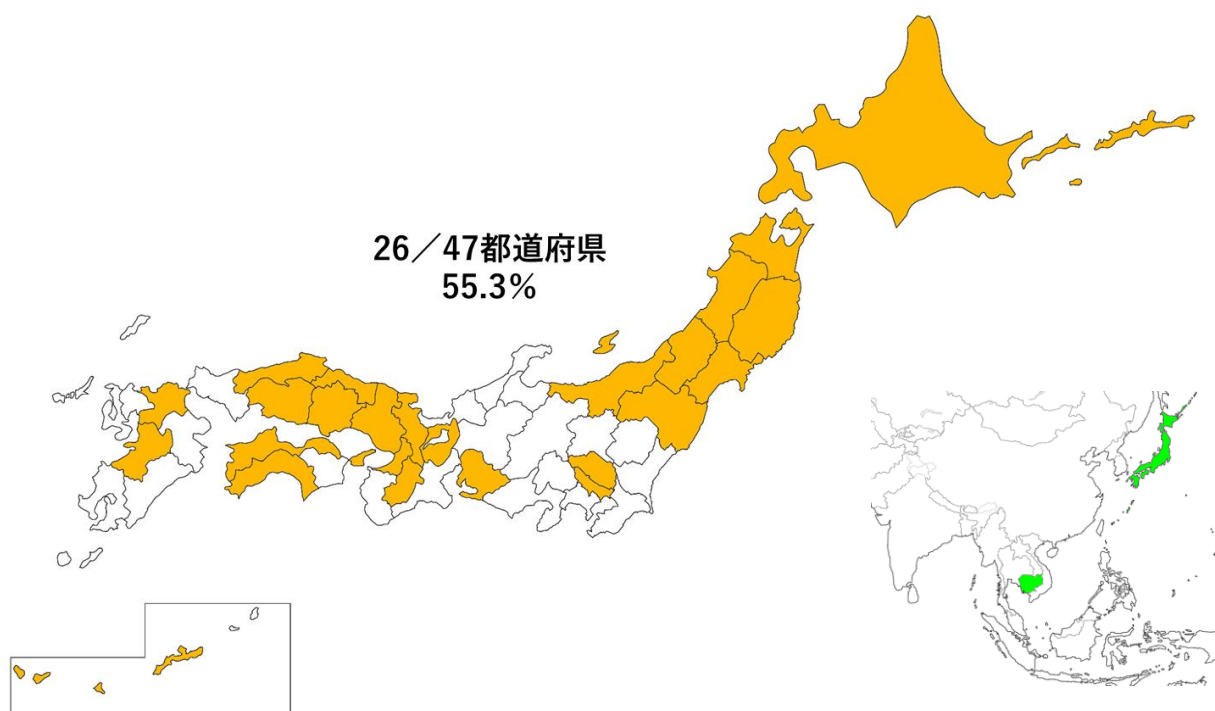
凡例：■ 2020 年度に業務を行った地域（都道府県域）



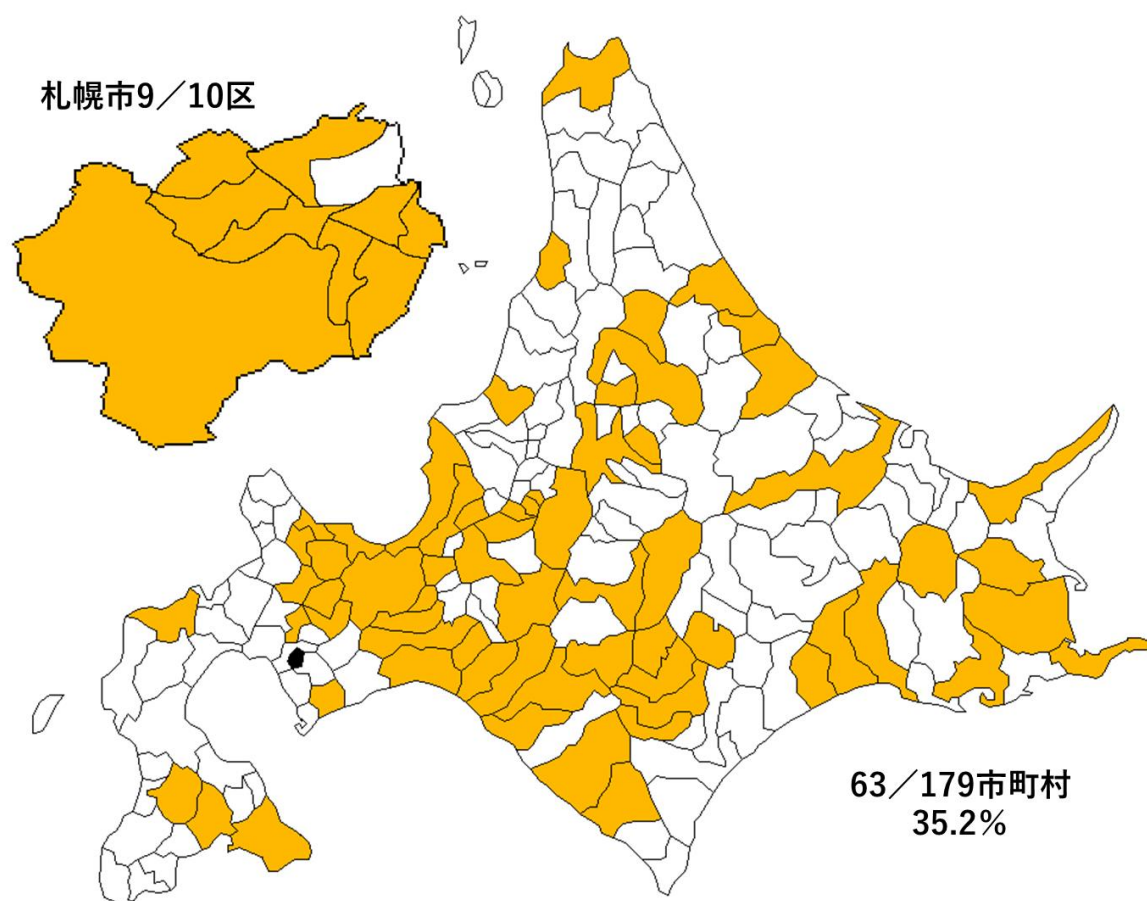
凡例：■ 2020 年度に業務を行った地域（北海道内市区町村域）



凡例：■法人設立以降（2012～）に業務を行った地域（都道府県域） ■国



凡例：■法人設立以降（2012～）に業務を行った地域（北海道内市区町村域）



4. 収支決算

2021 年 3 月 31 日 現在 (単位: 円)

非営利活動に係る事業会計貸借対照表

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,761,966
現 金	615,800	預 り 金	654,275
普通 預金	22,995,302	流動負債 計	2,416,241
普通預金(ゆうちょ)	660,230	【固定負債】	
貯蓄用口座	2,000,075	退職給付引当金	225,000
北海道足湯隊 口座(北洋銀行)	2,961,036	固定負債 計	225,000
現金・預金 計	29,232,443	負債の部合計	2,641,241
(売上債権)		正味財産の部	
未 収 金	2,111,320	【代替基金】	
売上債権 計	2,111,320	代替基金	2,000,000
(その他流動資産)		【代替基金】 合計	2,000,000
前払 費用	46,956	【正味財産】	
立 替 金	15,865	正味 財産	26,785,284
その他流動資産 計	62,821	(うち当期正味財産増加額)	△536,699
流動資産合計	31,406,584	正味財産 計	26,785,284
【固定資産】		正味財産の部合計	28,785,284
(有形固定資産)			
車両運搬具	1		
有形固定資産 計	1		
(投資その他の資産)			
リサイクル預託金	19,940		
投資その他の資産 計	19,940		
固定資産合計	19,941		
資産の部合計	31,426,525	負債・正味財産の部合計	31,426,525

非営利活動に係る財産目録

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金

615,800

普通 預金

22,995,302

普通預金(ゆうちょ)

660,230

貯蓄用口座

2,000,075

北海道足湯隊 口座(北洋銀行)

2,961,036

現金・預金 計

29,232,443

(売上債権)

未 収 金

2,111,320

売上債権 計

2,111,320

(その他流動資産)

前払 費用

46,956

立 替 金	15,865	
その他流動資産 計	62,821	
流動資産合計		31,406,584
【固定資産】		
(有形固定資産)		
車両運搬具	1	
有形固定資産 計	1	
(投資その他の資産)		
リサイクル預託金	19,940	
投資その他の資産 計	19,940	
固定資産合計		19,941
資産の部 合計		31,426,525
《負債の部》		
【流動負債】		
未 払 金	1,761,966	
預 り 金	654,275	
流動負債 計		2,416,241
【固定負債】		
退職給付引当金	225,000	
固定負債 計		225,000
負債の部 合計		2,641,241
正味財産		28,785,284

5. わたしたちの取り組み

1. Mission 【社会的使命】

Wellbe Design は、社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とし、次の事業を行います。

- (1) 社会福祉に関する相談・支援事業
- (2) 社会福祉に関する事業の企画・運営事業
- (3) 社会福祉に関する情報の収集・提供事業
- (4) 社会福祉に関する調査・研究事業
- (5) 社会福祉に関する出版・編集事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

2. Vision 【活動理念】

WellbeDesign は、「地域研究」・「地域開発」・「人材育成」の包括的プロジェクトにより、地域福祉活動の担い手を支えられるチカラになります。この理念に基づき、各種機関・団体との連携により、法人の使命を果たす取り組みを行っています。

3. Value 【社会的価値】

WellbeDesign は、“ひとづくり”と“地域づくり”のデザイナーとして存在し、Well-being (福祉、幸福、健康) と、Design (デザイン) をあわせた造語「**Wellbe Design** (ウェルビー・デザイン)」を法人名称としました。

4. Logotype 【ロゴに込めた思い】

ハニカム構造の各頂点から対角線を記したデザインは、地域の様々な資源の連携による強固な地域を意味し、右に飛び出た正三角形は社会への参画や組織から生まれ出る成果を表しています。



6. 定款

第1章 総 則

(名称)

第1条 当法人は、一般社団法人 Wellbe Design と称し、略称を WD とする。

(主たる事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を札幌市厚別区に置く。

2 当法人は、社員総会の決議により、従たる事務所を必要な場所に置くことができる。

(目的)

第3条 当法人は、社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 社会福祉に関する相談・支援事業
- (2) 社会福祉に関する事業の企画・運営事業
- (3) 社会福祉に関する情報の収集・提供事業
- (4) 社会福祉に関する調査・研究事業
- (5) 社会福祉に関する出版・編集事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

(公告)

第4条 当法人の公告は、電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、当法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第2章 社 員

(入社)

第5条 当法人の目的に賛同し、入社した者を社員とする。

2 社員となるには当法人所定の様式による申込みをし、理事長の承認を得るものとする。

(経費等の負担)

第6条 社員は、当法人の目的を達成するため、それに必要な経費を支払う義務を負う。

2 社員は、社員総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(社員の資格喪失)

第7条 社員は、次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退社したとき。
- (2) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。
- (3) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は解散したとき。
- (4) 6か月以上会費を滞納したとき。
- (5) 除名されたとき。
- (6) 総社員の同意があったとき。

(退社)

第8条 社員は、いつでも退社することができる。ただし、1か月以上前に当法人に対して予告をする

ものとする。

(除名)

第9条 当法人の社員が、当法人の名誉を毀損し、若しくは当法人の目的に反する行為をしたとき、又は社員としての義務に違反したときは、一般社団及び一般財団法人に関する法律(以下「一般法人法」という。)第49条第2項に定める社員総会の特別決議によりその社員を除名することができる。

(社員名簿)

第10条 当法人は、社員の氏名又は名称及び住所を記載した社員名簿を作成する。

第3章 社員総会

(社員総会)

第11条 当法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、定時社員総会は、毎事業年度の終了後3か月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催する。

(開催地)

第12条 社員総会は、主たる事務所の所在地において開催する。

(招集)

第13条 社員総会の招集は、理事が過半数をもって決定し、理事長が招集する。

2 社員総会の招集通知は、会日より5日前までに各社員に対して発する。

(決議の方法)

第14条 社員総会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席社員の議決権の過半数をもってこれを行う。

(議決権)

第15条 各社員は、各1個の議決権を有する。

(議長)

第16条 社員総会の議長は、理事長がこれに当たる。理事長に事故があるときは、当該社員総会で議長を選出する。

(議事録)

第17条 社員総会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成し、社員総会の日から10年間主たる事務所に備え置く。

第4章 理 事

(理事の設置)

第18条 当法人に、理事3名以上を置く。

2 理事のうち、代表理事1名を定め、代表理事をもって理事長とする。

3 理事のうちから、副理事長、専務理事及び常務理事各若干名を定めることができる。

(選任等)

第19条 理事は、社員総会の決議によって社員の中から選任する。ただし、必要があるときは、社員以外の者から選任することを妨げない。

2 理事長、副理事長、専務理事及び常務理事は、理事の互選によって定める。

3 理事のうち、理事のいずれかの1名とその配偶者又は3親等内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。

(任期)

第20条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 補欠として選任された理事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事は、辞任又は任期満了後において、定員を欠くに至った場合には、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行う権利義務を有する。

(理事の職務権限)

第21条 理事長は、当法人を代表し、その業務を執行する。

2 理事は、当法人の業務を執行する。

(理事の報酬等)

第22条 役員の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当法人から受ける財産上の利益は、社員総会の決議をもって定める。

(取引の制限)

第23条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合には、社員総会において、その取引について重要な事実を開示し、その承認を受けなければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする当法人の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする当法人との取引

(3) 当法人がその理事の債務を保証することその他理事以外の者との間における当法人とその理事との利益が相反する取引

(責任の一部免除)

第24条 当法人は、役員の一般法人法第111条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には、社員総会の特別決議によって、賠償責任額から法令に定める最低責任限度額を控除して得た額を限度として、免除することができる。

第5章 基 金

(基金の拠出)

第25条 当法人は、社員又は第三者に対し、一般法人法第131条に規定する基金の拠出を求めることができるものとする。

(基金の募集)

第26条 基金の募集、割当て及び払込み等の手続については、理事が決定するものとする。

(基金の拠出者の権利)

第27条 拠出された基金は、基金拠出者と合意した期日までは返還しない。

(基金の返還の手続)

第28条 基金の拠出者に対する返還は、返還する基金の総額について定時社員総会における決議を経た後、理事が決定したところに従って行う。

第6章 計 算

(事業年度)

第29条 当法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月末日までの年1期とする。

(事業計画及び収支予算)

第30条 当法人の事業計画及び収支予算については、毎事業年度開始日の前日までに理事長が作成し、社員総会において承認を得るものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、社員総会の決議に基づき、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入を得又は支出することができる。

3 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(剰余金の分配の禁止)

第31条 当法人は、剰余金を分配することができない。

(残余財産の帰属)

第32条 当法人が清算をする場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第7章 附 則

(最初の事業年度)

第33条 当法人の最初の事業年度は、当法人成立の日から平成25年3月末日までとする。

(設立時社員の氏名ほか)

第34条 設立時社員の氏名又は名称及び住所並びに設立に際して割り当てを受ける基金の額は、次のとおりである。

篠原 辰二

札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

金100万円

佐藤 大介

札幌市白石区栄通13丁目1番34-105号

金100万円

(設立時の理事及び代表理事)

第35条 当法人の設立時役員は、次のとおりである。

設立時理事 篠原 辰二、佐藤 大介

設立時代表理事 篠原 辰二

(法令の準拠)

第36条 本定款に定めのない事項は、すべて一般社団法人及び一般財団法人に関する法律その他の法令に従う。

7. 役職員紹介 Staff

篠原辰二（しのはら・しんじ：理事長：社会福祉士）

北海道内2つの市町で社会福祉協議会職員として14年勤務。地域特性を踏まえた各種の地域福祉事業や地域防災事業の経験を踏まえ、地域住民と共に創る福祉のまちづくりを展開している。社会福祉士。防災士。1976年生れ。道都大学社会福祉学部卒、北海道伊達市出身。

岡部和夫（おかべ・かずお：副理事長）

34年間の北海道社会福祉協議会を経て、道内2大学において社会福祉教育（地域福祉）に10年携わる。社会福祉協議会活動を始め、民生委員児童委員活動、住民組織活動等の実践と研究に努める。2009年に発刊された「社協再生—社会福祉協議会の現状分析と新たな活路」（中央法規）では第2章を執筆。1941年生れ。東北福祉大学社会福祉学部卒。北海道洞爺湖町出身。

佐藤大介（さとう・だいすけ：常務理事：社会福祉士・精神保健福祉士）

市社会福祉協議会と福祉系大学での勤務経験を持ち、地域福祉・災害ソーシャルワーク・住民主体による小地域福祉活動の実証的研究、福祉教育に関する研究を行っている。日本福祉大学全学教育センター助教。社会福祉士、精神保健福祉士。北星学園大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了。1980年生まれ。北海道函館市出身。

篠原三恵子（しのはら・みえこ：総務課長）

法人設立時より研究者及び研究機関からの依頼により、インタビュー調査の文字起こしやデータ入力および集計などの調査研究補助業務を担う。また、法人の経理及び庶務を取り扱う勤続8年目を迎えた職員。

佐藤結希（さとう・ゆき：コミュニティデザイナー：社会福祉士・介護支援専門員）

社会福祉協議会での勤務経験を経て2017年9月に当法人正職員第一号として入社。社会福祉士と介護支援専門員の両視点から、地域福祉と地域包括ケアを融合させた取り組みを展開している。

本田綾子（ほんだ・あやこ：復興支援コーディネーター）

医療現場で相談援助職として勤務した経験を経て2019年8月に当法人に入社。フットワークの軽さと学生時代から培った災害支援の経験を踏まえ、北海道胆振東部地震の支援を担当している。

ごん太（ごんた：課長）

動物保護活動を行うNPO法人に所属していたところ、縁あって理事長夫婦に養子に迎えられた。大きな体、大きな声、長いしっぽが特徴で、初めて会う人には必ず「でかい」と言われる。2006年生まれ（推定）。北海道苫小牧市出身。

※ 役員及び常勤職員のみ掲載しております。このスタッフの他、業務提携するスタッフを含め、総勢12名で各種の業務を行っております。

8. ご支援（会員登録）のお願い Support

当法人の活動にご賛同いただける会員を募集しております。

会員の皆様には当法人が行う各種事業の詳細について情報提供を行うほか

当法人が主催する研修会の参加費に会員割引が適用されます。

会員（個人・団体）会費 一口 10,000 円／年額

これからも **Wellbe Design** をよろしくお願いいたします。

一般社団法人 Wellbe Design 会員規程

(目 的)

第1条 この規程は一般社団法人 Wellbe Design（以下、「当法人」という）定款第5条に定める社員と区別し、当法人の目的に賛同し、賛助の意志を持つ個人及び団体について必要な事項を定める。

(定 義)

第2条 この規程で定める会員とは、次の2種とする。

- (1) 個人会員 当法人の目的に賛同し、賛助の意思を持つ個人
- (2) 団体会員 当法人の目的に賛同し、賛助の意思を持つ団体（法人格の有無を問わない）

(入 会)

第3条 当法人の会員になろうとするものは、所定の入会届に必要事項を記入して理事長に提出し、理事会の議決による承認を得るものとする。

(会 費)

第4条 会員は以下の会費を納入しなければならない。

- (1) 個人会員 10,000円／年
- (2) 団体会員 10,000円／年

2 前号で定める会費は入会時から当該年度末を期限とする。

(権 利)

第5条 会員は当法人が主催または対応した各種事業に関する情報を得ることができる。

2 前号で定める事項について、個人情報や著作等における保護が必要と認められる場合は、当法人により制限を設ける場合がある。

(資格の喪失)

第6条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき
- (2) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき
- (3) 正当な理由なく会費を滞納し、督促をうけても1年以上納入しないとき
- (4) その他の事情により理事会において会員の資格の喪失が必要と判断したとき。ただし、その会員に対し、資格喪失の事由を明らかにし、必要に応じて弁明の機会を与える。

(退 会)

第7条 会員はいつでも理事長に退会届を提出して退会することができる。

2 年度途中に退会となった場合、既納の会費は返還しない。

(細 則)

第8条 この規程の変更または施行に関し必要な細則は、理事会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附 則

1 この規程は、平成26年4月1日から施行する。

(会員規程 様式1号)

入 会 届

一般社団法人 **Wellbe Design** 理事長 宛

会員規程に基づき、以下のとおり入会を希望します。

会 員 種 別	☐ 個人会員 ☐ 団体会員	申 込 日	年 月 日
お 名 前	(カ)		
または 団 体 名	印		
(団体の場合)	(カ)		
代表者 職 氏 名	印		
【A】 住 所 等 連 絡 先	※個人の場合は自宅住所を記入 〒 電 話 F A X E メール		
【B】 (個人の場合) 勤務先名称 連 絡 先	〒 電 話 F A X E メール		
生 年 月 日 (設立年月日)	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 西暦 年 月 日	送 付 物 の 郵 送 先	☐ 送付先【A】 ☐ 個人宅【B】
入会の理由 または メッセージ			
法人記載欄	☐ 申込書受理日 年 月 日 ☐ 入会承認日 年 月 日 ☐ 初年度会費納入日 年 月 日	【付記】	

9. 事務所在地 Office

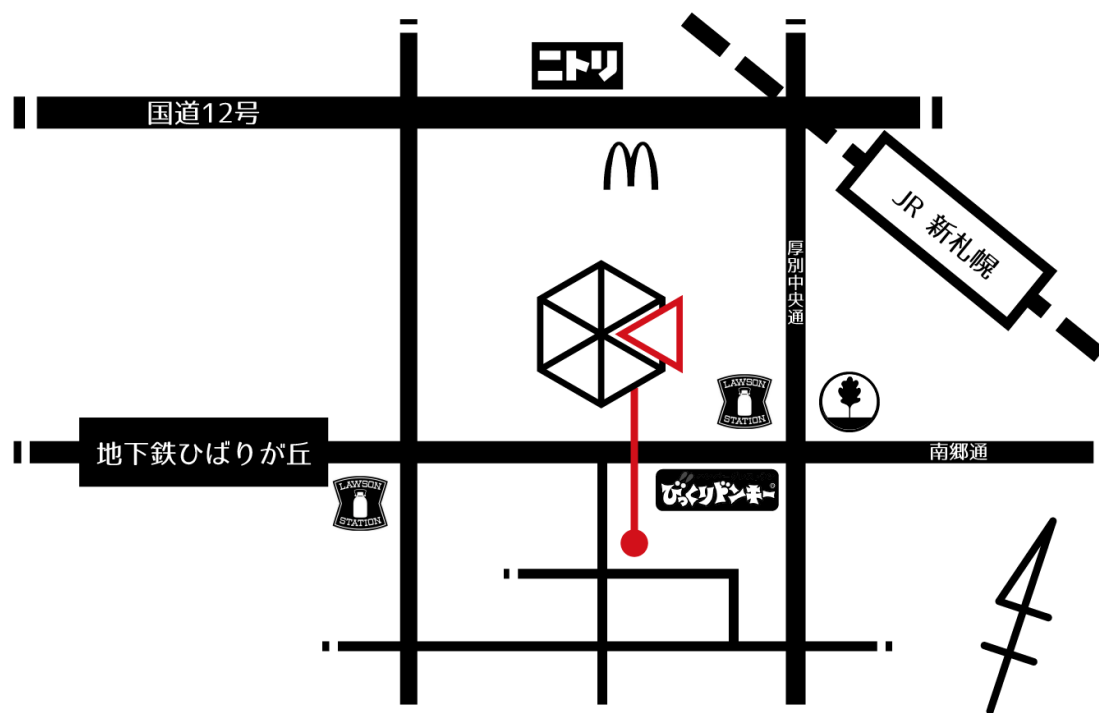
〒004-0022 北海道札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

電話 011-801-7450 FAX 011-801-7451

URL <http://www.wellbedesign.jp> E-mail info@wellbedesign.jp

営業時間 平日 9:00~17:00 (年末年始休業 12月30日~1月5日)

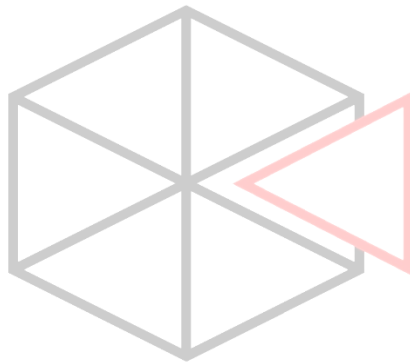
事務所在地・MAP



地下鉄：東西線ひばりが丘駅3番出口 徒歩3分

J R：新札幌駅 徒歩15分

お 車：札幌南ICから5分



Wellbe Design